



# 絆

～きずな～



三ヶ日中学校 学校だより  
第7号  
令和3年9月14日発行

## ◎アスリートの姿から学ぶ～「歌詞」を心の支えに～ <始業式(8/30)：水谷校長の話>

39日間の夏休みが終わりました。皆さんにとって今年の夏はどんな夏でしたか？ 変な夏、異例づくしの夏だったように私は感じました。

夏休みのスタートと同時に東京2020オリンピックが開幕しました。日本の暑さや台風が心配されましたが、多くの夢と感動の場面を残して無事終了しました。オリンピックが終わると、お盆の頃から約10日間、雨ばかりの毎日でした。しかも、突然の雷雨とか「数十年に一度の大雨」とか西日本では大きな被害も出てしまいました。8/18には只木地区にも避難指示情報が出ました。

一方でコロナの感染も急速に拡大しており、静岡県も一日の新規感染者数が600人を超える日が続き、8/20～9/12まで緊急事態宣言が発令されてしまいました。「デルタ株」とか「第5波」とか「ワクチン」、そんなニュースばかりですね。小中学生も含めて、若い人たちにもコロナが広がっているのが心配です。皆さんの知っている人の中にも、PCR検査を受けたとか、陽性の反応が出たという話があるのではないのでしょうか。

これまで以上に危機感をもって、思いやりの気持ちをもって、助け合って、みんなでこの難局を乗り越えていきましょう。

さて、今日もお得意のイントロ当てクイズです。この夏の2曲。

1曲目 「カイト」 by 嵐

♪君の夢よ 叶えと願う 溢れ出す ラル ラリ ラ♪

2曲目 「SMILE～晴れ渡る空のように～」 by 桑田佳祐

♪栄光に満ちた孤独なHERO 夢追う人達の歌 …♪

それぞれ、NHKと民放テレビ局のオリ・パラテーマソング

でした。この曲を聴きながら、新聞の見開き2面をつなぎ合わせてみましたのでご覧ください。

日本が獲得したメダルは金27、銀14、銅17の計58個。過去最多とのことです。

その一方で、期待されながらメダルに手が届かなかった選手たちの姿も印象的でした。

聖火台に火をともしたテニスの大坂なおみ選手、バトミントンの桃田賢斗選手、水泳男子400m個人メドレー瀬戸大也選手、男子400mリレー、そしてオリンピック2大会連続個人優勝、体操男子個人鉄棒の内村航平選手…。彼らの映像のバックで流れていた、

♪次の世代に 何を渡そうか 今この時代(とき)を生きて♪  
という歌詞に強く共感しました。

この夏、部活動も3年生の先輩から後輩へバトンが渡されました。今後、生徒会活動なども1、2年生の皆さんへ引き継がれることとなります。

学校という場所は、次の世代の皆さんに先人たちが築き上げてきた学問や文化を継承・伝達する場と考えることもできます。しっかり受け止めてください。

現在もパラリンピックが行われています。障害を持ちながらも高いレベルで戦うアスリートの姿からいろいろ学ぶと共に応援をしていきましょう。

2学期も皆さんの輝く姿がたくさん見られることを期待しています。



# ◎体育大会が行われました！～感動をありがとう～

「瞬火集闘～熱い気持ちを胸に勝利を掴みとれ～」のスローガンのもと、11日に体育大会が行われました。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、残念ながら保護者や地域の方々をお招きすることができませんでしたが、地域の方々に多大なご協力をいただき、保護者の皆さんには、ライブ配信を行い、生徒の頑張る姿をリアルタイムで見いただきました。



＜結果＞ 縦割りの部 **優勝** 赤組（3年3組、2年1組、2年2組、1年3組）  
 応援コンクール **最優秀賞** 黄組（3年1組、2年3組、1年1組）  
 学級対抗の部 **優勝** 3年3組、2年1組、1年3組



【選手入場】



【絆リレー】



【150m走】



【ジャベリックスロー】



【生徒会種目】



【大玉転がし】



【縦割り玉入れ】



【女子リレー】



【男子リレー】



【応援コンクール】



【スマイル賞：赤団】



【アイデア賞：青団】

今年度は、さくら連絡網による保護者投票を行い、各賞が決定しました！ 御協力ありがとうございました！

【パワフル賞：黄団】